

令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

三重県

行事名称	高田本山専修寺消防訓練
実施期間・日時	令和6年1月25日(木) 午前10時30分から11時30分
実施場所	高田本山専修寺境内・御影堂周辺(津市一身田町2819)
主催者	高田本山専修寺(協力 津市消防本部・津市教育委員会)

■実施内容

訓練の想定

震度6強の大地震により、御影堂内で建物の一部が倒壊し、また、灯火が転倒し出火、御影堂及び如来堂へ延焼拡大する恐れがある。

119番通報、初期消火と重要文化財の搬送が急迫している。

訓練の内容

通報訓練・重要物品搬送・初期消火訓練・火災防御訓練

参加者及び役割分担

高田本山専修寺自衛消防隊(40名): 火災通報訓練及び重要物品搬出訓練、屋外消火栓での初期消火訓練及び放水銃及び水幕ホースでの延焼防止訓練

津市教育委員会(2名): 防災訓練の広報、連絡調整

津市消防団(津方面団26名): 延焼防止等の火災防御訓練

津市消防本部・消防署(26名): 延焼防止等の火災防御訓練

特に工夫した点

訓練の想定に火災のみでなく地震の発生を加え、複合的な災害に備えている。また、文化財所有者だけでなく、地域の消防団や教育委員会・消防本部が連携して訓練に取り組んでいる。

問題点・課題

特になし。

その他

今後も引き続き防災訓練を実施して防災意識の高揚を図る。

訓練風景

